

## 中堅・中小企業市場向けソリューション

## Cisco ISR を柱とした中堅・中小企業向けサービス統合型ソリューション

数多くの大手企業の生産性向上、業務の効率化・迅速化、収益拡大に貢献してきた実績・経験を踏まえ、中堅・中小企業に最適なIPベースのネットワークソリューションを提供するシスコシステムズ。以下では、中堅・中小企業向けに高性能でシンプルかつ安全性が高く、しかもコスト効率に優れた、Cisco ISRを柱とするソリューションを紹介する。

## 中小企業のビジネス課題を解決するサービス統合型ソリューション

シスコは、日本の中堅・中小企業向けに最適化したIPネットワークソリューションの提供を推進している。これは、20年以上に及ぶ豊富な実績に基づくシスコの技術を、中堅・中小企業にも享受してもらうことを目的に、この分野に強みのあるパートナー企業との協業を基盤に展開するというものだ。単なるシスコ製品の提供だけでなく、サービスやファイナンス、アプリケーション、トレーニング等を組み合わせてトータルなソリューションとして提供する。加えて、協業パートナーと強固なコラボレーションを推進するために、営業プロセスの各フェーズで、きめ細かいパートナー支援プログラムも用意している。

ソリューション展開にあたっては、中堅・中小企業が抱える課題を抽出し、課題解決に向けた最適ソリューションの提案、さらには導入から運用に至るまで、包括的なサービスを提供。これにより、セキュリティと高い信頼性、柔軟性を併せ持ったネットワーク構築を行う。中堅・中小企業ではビジネスの拡大や、顧

客企業の成長と同期しながら、高い投資効率とその価値の永続性を実現するというのが大きな特徴である。

## 簡単かつコスト効率に優れたオールインワン型ソリューション

データ・音声・映像などあらゆる情報がIPネットワーク上に集約され、ブロードバンド環境を活かしたコミュニケーションやワークスタイルの変革に向けた取組みが加速し始めている。この流れは、企業規模の大小に限らず、従業員数20人から500人クラスの中堅・中小企業においても同様である。

図1に示すような1日の業務の約6割を占めるといわれるコミュニケーション時間（内、電話50%、社内会議19%）を効率化し、生産性の向上の実現をするために、ワークスタイルの変革を可能にするIPコミュニケーションへの期待は高まっている。そして図2に示すようなデータ／音声／映像アプリケーションのIPネットワ

ークへの統合はその生産性の向上を更に加速することを可能とする。加えて、IPネットワークの活用が拡大し、企業活動に占めるネットワークへの依存度が高まるのに伴い、ウイルス／ワーム、不正侵入、盗聴、情報漏洩などさまざまな脅威に対するセキュリティ対策は必要不可欠となってくる。

これらを実現するために、例えばIPコミュニケーションを導入する、セキュリティ対策用のアプライアンス製品を導入するなど、個別ソリューションを計画的かつ最適化して展開することも可能だが、運用及び保守・管理が複雑化する恐れがある。特にネットワーク専任部門や専従担当者を配置することが難しく兼務が一般的な中堅・中小企業では、トラブルが発生した時の原因の切り分けに時間がかかり、本

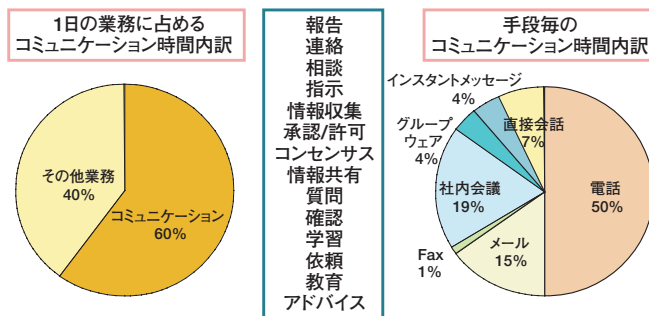


図1 業務に占めるコミュニケーション時間とその内訳  
(シスコシステムズの調査)

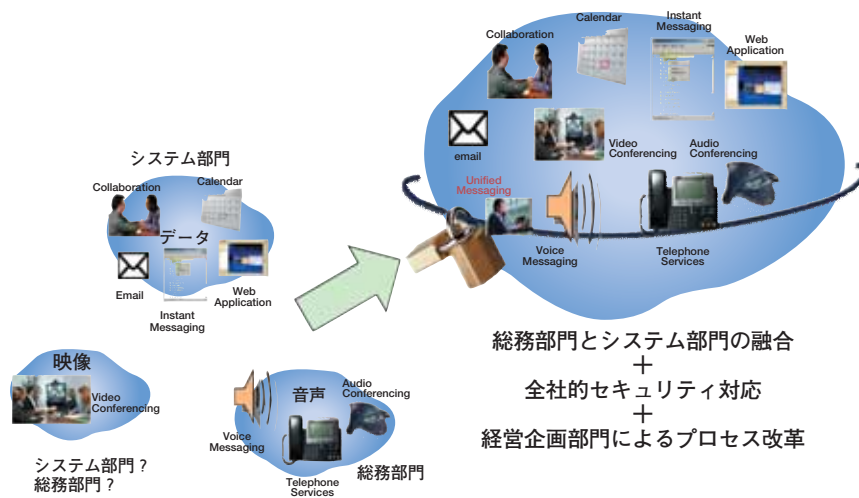


図2 顧客ニーズ：分断から統合へ

来業務がストップしてしまことも予想される。こういった課題を解決するためには、各種ネットワーク機器やセキュリティアプライアンスをはじめ電話やワイヤレスといった機能を一つの包括的なサービスとして実現することが、企業ネットワークの全体最適を図る上できわめて重要である。

このようなニーズに対応すべく、中堅・中小企業に最適な形で実用的な性能・機能を統合し、企業の規模やニーズの変化にも柔軟に対応可能にしたのが、シスコが提供するサービス統合型ルータ「Cisco ISR (Integrated Services Router) シリーズ」を柱とするオールインワン型のソリューションだ。これにより、IPコミュニケーションをはじめとするネットワークアプリケーションや無線LAN、セキュリティ機能などを簡単かつ経済的に利用することができる。もちろん、一口に中堅・中小企業といっても規模は様々だ。シスコでは、日本企業の協力を得て、従業員数で細分化された企業規模毎に適

したシステム構成を検証し、さらには企業のビジネス課題に応じた最適なソリューションを提供している。

シスコでは、円滑なコミュニケーションこそビジネスの基本であると考え、それを可能とするワークスタイルとは何か、それをサポートするソリューション群（IPフォンと各種業務アプリケーションとの連動）とはどのようなものかなど、言葉による説明だけでは理解しにくい点に対して、ユーザー企業が実際に体験できるよう、オフィスツアーを開催して、実際のオフィス、自社のIPコミュニケーション環境、デモンストレーションなどを体験してもらっている。

### 中小企業のインフラ構築に最適な Cisco ISR サービス統合型ルータ

専任部門や専任担当者を配置することがなかなか難しい中堅・中小企業であっても容易にデータネットワークを統合し、IPコミュニケーションを実現することによる生産性の向上とセキュリティの向上、さらに

はTCO（総所有コスト）の削減を可能にするのが、Cisco ISR シリーズを柱とするソリューションである。

Cisco ISR シリーズは、20年以上にわたって常に新しい技術に取り組んできたシスコが、「シングルデバイス・マルチサービス」の思想の下、1台のシステムで複数サービスの提供を実現する「サービス統合型ルータ」である。この革新的な製品は、業界で初めて、セキュリティサービスと音声サービスを単一のルーティングシステムに組み込み、ミッションクリティカルなネットワークアプリケーションにも対応できるだけの高速でスケラブルな配信を実現する統合ルーティングプラットフォームだ。以下に、Cisco ISR シリーズの主な特長を示す。

#### ①実績あるルーティング機能

優れたネットワーク機能、パフォーマンス、及びインテリジェンスを組み込んだシスコのルータは、マルチサービス・ルーティングに多くの実績を持ち、この分野を常にリードしている。

#### ②セキュリティ機能

ウイルス、ワーム、DoSあるいはDDoS攻撃といった脅威からネットワークを守るため、中堅・中小企業にも大企業と同等のセキュリティ対策が必要になっている。Cisco ISR シリーズでは、ファイアウォール、IPS、VPN、NACなどのセキュリティ機能を本体あるいはモジュールでサポートし、ルータに統合できるようになっている。

#### ③音声サポート

データと音声を共通のインフラストラクチャで活用するIPコミュニケーションの技術は、ビジネスの基

本であるコミュニケーションに大きな変革を可能にする。Cisco ISRシリーズでは、一つの筐体でCisco CallManager ExpressやCisco Unity Expressなどによって、テレフォニー機能はもちろんのこと、音声ゲートウェイ、ボイスメール、自動音声応答、電話会議など豊富な呼処理機能を提供している。

このような特長を持つCisco ISRシリーズを導入することで、サービス提供の迅速化、運用負荷の軽減やコスト削減などを実現する、適応性、拡張性、パフォーマンスに優れたインテリジェントネットワークを構築できる。現在そして将来の要件に対応可能なCisco ISRシリーズは、まさに中堅・中小企業のインフラ構築に最適なソリューションといえる。

#### ④運用管理機能

管理面では、Cisco Security Device Manager (SDM) が全モデルに用意されており、直感的で使い勝手のよいWebベースのインタフェースを提供している。SDMにより、WAN、LAN、無線LANの初期設定はもちろんのこと、ファイアウォール、VPN、QoS

ポリシーなどのセキュリティ機能のセットアップや管理にかかる負荷を軽減し、熟練した技術者が赴かなくとも導入設置作業を円滑に行うことができる。

Cisco ISRシリーズは、以下の3シリーズで構成され、会社の規模や要求に応じた最適モデルを選択できるようになっている。

#### ●Cisco ISR 1800シリーズ

現在のビジネスアプリケーションに必要な高速性と安全性を備えたサービス統合型ルータ。旧来のCisco 1700シリーズ マルチサービス・アクセスルータの技術をベースにそのパフォーマンスを5倍以上に高め、データとセキュリティの統合サービスを高いコストパフォーマンスで提供。幅広い種類のモジュールによって、機能を追加できる柔軟性を備えている。また、標準でハードウェアベースの暗号化機能を持

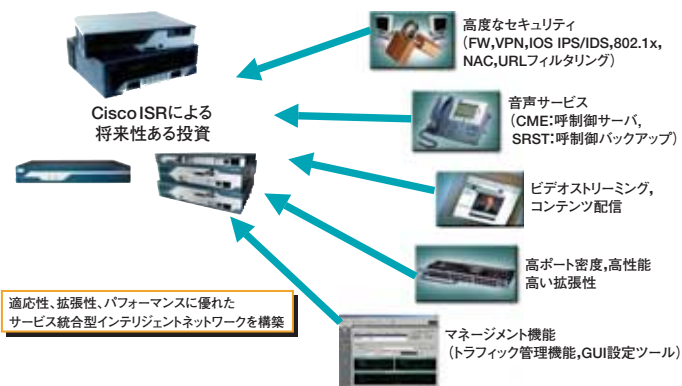


図3 Cisco ISR サービス統合型ルータ

っているほか、IPS、URLフィルタリングなどのセキュリティ機能が利用できる。さらに、ソフトウェアをアップグレードすることで、NACの実装など、セキュリティ機能をより強化することが可能となる。

また、シスコではブロードバンド化が進む日本市場向け戦略商品として、小規模サイト及びサービスプロバイダーが提供するマネージドサービスに最適なコスト効率を持つ「Cisco 1812J」セキュアアクセスルータ、「Cisco 1812JW」セキュアワイヤレスルータも提供している。

#### ●Cisco ISR 2800シリーズ

中小企業や、大企業の中小規模ブラ

### 創業以来20年以上にわたりIPネットワークの技術革新を先導し続けるインターネットのリーディングカンパニー

シスコシステムズは、1984年にスタンフォード大学のレン・ボサックとサンディ・ラーナーによって創立された。

米国のベンチャー企業の1つとしてスタートしたシスコが最初手がけたのは、電子メールをやり取りするためのマルチプロトコルルータの開発である。2年後には、創設当初のIETF (Internet Engineering Task Force) の活動に参画。この年、最初のマルチプロトコルルータ製品「AGS(Advanced Gateway Server)を出荷開始し、インターネットを一変させた。その後も次々と革新的で高度な技術に基づく製品を市場に投入し、インターネットのイノベーションを積極的に進めてきた。シスコは、まさにネットワークをよりスマートに、より巨大に、そして世界のより隅々にまで行き渡らせること

で、「Network of Networks」を実現してきたといえる。シスコは、より安全で快適なインターネットワーキング環境の提供と、企業・団体・組織の生産性向上を支援するために、ネットワークの可能性を解放する、IIN (Intelligent Information Networks) をこれからも推進していきたいとしている。

日本法人の設立は、1992年である。2000年に、日本シスコシステムズ(株)からシスコシステムズ(株)に社名を変更し、今日に至っている。日本のインターネットのルーツであるJUNETは、シスコの創業と同じ1984年にスタートした。今や世界一のブロードバンド大国となった日本であるが、その発展に貢献したのがインターネットのリーディングカンパニーへと成長したシスコであるといえる。

ンチオフィスでのデータ／音声／映像の統合サービスをセキュアかつ高速に提供するサービス統合型ルータ。Cisco 2600シリーズ マルチサービス・アクセスルータの技術をベースに、セキュリティ処理の組み込み、パフォーマンスとメモリの大幅拡張、及び高密度の新しいインタフェースのサポート機能を付加することで、極めて厳しい要求環境の中で、ミッションクリティカルなビジネスアプリケーションに要求されるパフォーマンスやアベイラビリティ、信頼性を実現している。

●Cisco ISR 3800シリーズ

中規模から大規模企業のブランチオフィスでのデータ／音声／映像の統合サービスをセキュアかつ高速に提供するサービス統合型ルータ。Cisco 3700シリーズ マルチサービス・アクセスルータの技術をベースに、セキュリティ処理の組み込み、パフォーマンスとメモリの大幅拡張、及び高密度の新しいインタフェースのサポート機能を付加。ギガビット・イーサネットを2ポート装備しているほか、コンテンツ配信やトラフィック管理など複数サービスを同時に利用可能な拡張性を持ち、

将来の高度な通信要件にも対応できる。しかも、既存のインタフェースカードがそのまま活用でき、既存投資を保護しながらシームレスな成長性を確保できるようにしている。

Cisco ISRでの統合型ソリューション例

最後に、Cisco ISRシリーズでの統合ソリューション例を紹介する。一般のVoIPゲートウェイをベースとしたソリューションでは、ルータやHUBやPBX/KTS、さらにはVPN、ファイアウォールなど多数の構成要素が個別のアプリケーションまたはアプライアンスとして存在し、データおよび音声接続を1つのプラットフォームに完全には統合できない。これに対しCisco ISRシリーズ（2800および3800シリーズ）では、ルータにIPテレフォニーやセキュリティ機能を統合することで、真に統合されたソリューションを

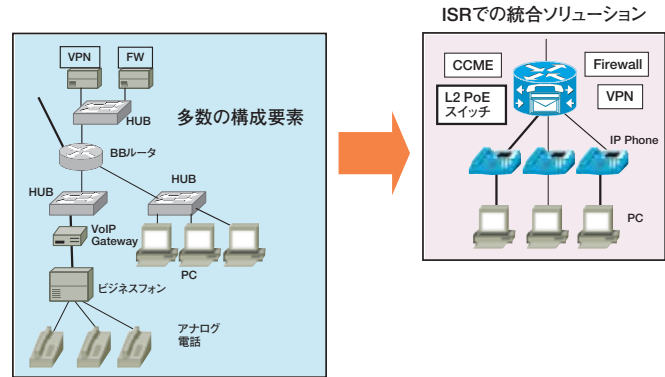


図4 ISRでの統合ソリューション例

提供している（図4）。さらに、将来のビジネスの拡大や企業の成長に合わせ、セキュリティ機能の強化や多様なIPコミュニケーション機能の追加、PoE（Power of Ethernet）対応L2スイッチ機能、コンテンツ配信をはじめとする各種機能を追加できるなど、より柔軟でビジネスを改善するネットワークの実装を可能にする。

製品の詳細は下記を参照されたい。  
[www.cisco.com/jp/go/isr/](http://www.cisco.com/jp/go/isr/)

●お問い合わせ先●

シスコシステムズ(株)  
シスココンタクトセンター  
TEL : 03-6670-2992  
URL : <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

シスコの 企業文化  
“Changing the Way We Work, Live, Play and Learn”

会社設立からわずか14年で株式時価総額1,000億ドル（約12兆円）突破という驚くべき速度で急成長を遂げたシスコ。現在も成長を続ける強さの原動力が、シスコの企業文化である。

シスコの急成長を支える企業文化の第一が、「顧客第一主義」である。シスコは、顧客の声にこそ成長と利益の源泉があると信じており、営業担当社員から幹部までが常に積極的に顧客の声に耳を傾け、顧客に学び、顧客の求めるサービスや製品を提供しようと努力している。

次に、社員全員で成長を実現し利益を分かち合う「家族主義的な経営」があげられる。例えば、社員3万4,000人の大企業にもか

かわらず、毎月1度の誕生会を開催し、社長が自らが出席して社員にメッセージを伝える。また、幹部社員だけでなく全社員に対してストックオプションを付与するなど、手厚い福利厚生を意図している。

そして、3番目は「よき市民となること」である。社会に対してインパクトを与えていくためには、業績をあげ、さらに社会還元を実行し、企業としての社会的責任を果たすことが重要である。シスコでは、企業に勤める個人に対しても、そのために努力をし、「良き企業市民」としてすすんで社会貢献することを求めている。